

## アンケート調査の実施について

今回実施する市民及び事業者に対するアンケート調査では、ごみ減量・リサイクルの実態、市民・事業者の意識について把握し、現計画における施策の効果や、今後実施が求められる事項について整理します。また、集計・分析を行い、属性による違い・特性などを掴み、解決すべき課題の抽出を行います。

調査結果は、次期計画における目標の設定、有効かつ実施可能な施策の検討へ反映します。

以下にそれぞれのアンケート調査概要を示します。

なお、調査時期は7月～8月を予定しています。

### 市民アンケート

目的	ごみの発生状況、処理の現状を把握し、計画を策定する基礎資料とする。調査結果は、家庭系ごみ排出量の将来予測、ごみの減量目標値の設定及び目標値を達成するための施策検討の基礎資料とする。	
調査内容	調査対象	川西市内在住の市民
	調査方法	市HPのアンケートフォーム、またはスマートフォンを使って市公式LINE内の「ごみ」メニューから回答する方法で行う。
調査項目	属性	・性別 ・年齢層 ・世帯構成 ・世帯人数 ・居住年数 ・居住形態
	設問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ減量、リサイクルに対する関心度</li> <li>・各家庭でのごみ減量、リサイクルの取り組み状況、意識</li> <li>・ごみ減量、リサイクルを行ううえでの問題点</li> <li>・食品ロスに対する取り組み状況、意識</li> <li>・ごみ減量、リサイクルに関する情報源</li> <li>・市の施策に対する認知度</li> <li>・市への要望 など</li> </ul>
集計・分析	単純集計	回答者の属性、設問ごとの回答を集計
	クロス集計	回答者の属性と設問内容間、または設問間の関連の深いものや特徴が見られるものについて、分析し、その傾向を把握
	自由回答	記述内容を整理・分類、類似する件数を把握し、その傾向をまとめる

### 事業所アンケート

目的	ごみの発生状況、処理の現状を把握し、計画を策定する基礎資料とする。調査結果は、事業系ごみ排出量の将来予測、ごみの減量目標値の設定及び目標値を達成するための施策検討の基礎資料とする。	
調査内容	調査対象	経済センサスの事業所名簿から無作為に選んだ事業所及び本市の事業系一般廃棄物減量化計画書の提出を依頼している事業所を合わせた300事業所
	調査方法	郵送による送付、回収を行う（調査票の送付後、礼状兼催告状を発送）。
調査項目	属性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所名 ・業種 ・業務内容 ・従業員数（非正規従業員含む）</li> <li>・営業年数（川西市内） ・延床面積 ・事業所の所有形態（自社、テナント等）</li> <li>・住宅併設の有無</li> </ul>
	設問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所から排出されるごみの種類とその処理状況</li> <li>・ごみ減量、リサイクルの取り組み状況</li> <li>・ごみ減量、リサイクルを行ううえでの問題点</li> <li>・ごみ減量、リサイクルに関する情報源</li> <li>・ごみ減量化計画書の提出と活用（対象事業所のみ回答）</li> <li>・市の施策に対する認知度</li> <li>・市への要望 など</li> </ul>
集計・分析	単純集計	回答者の属性、設問ごとの回答を集計
	クロス集計	回答者の属性と設問内容間、または設問間の関連の深いものや特徴が見られるものについて、分析し、その傾向を把握
	自由回答	記述内容を整理・分類、類似する件数を把握し、その傾向をまとめる